

授業科目

義肢学特論実習

担当教員名 東江 由起夫、(新任教員)	対象学年	4	対象学科	義肢
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	60

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○		○	○	◎

授業の概要

義肢の専門的な技術を身につけるために、最新の義肢ソケットの製作適合技術、アライメントの調整技術、部品の調整技術等について講義し、最先端の義肢部品の取り扱い方や調整方法について実践する。さらに義肢の評価方法や分析方法についても講義によって習得させ、これからの義肢に求められる機能や構造、また特殊症例の義肢のアプローチや、製作適合技術についても実践する。

授業の目的

義肢の専門的な技術を身につけるために、最新の義肢ソケットの製作適合技術、アライメントの調整技術、部品の調整技術等について学ぶ。また最先端の義肢部品の取り扱い方や調整方法についても学ぶ。さらに義肢の評価方法や分析方法についても学び、これからの義肢に求められる機能や構造について習得する。また特殊症例の義肢のアプローチや、製作適合技術についても習得する。

学習目標

1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。
2. 最新の義肢ソケットの採寸・採型、陽性モデル修正が説明ができる。
3. 最新の義肢部品を適切に取り扱うことができる。
4. 最新の義肢ソケットの評価と適合、アライメントの評価と調整ができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考
1-4	オリエンテーション(全体の概要と評価方法)、最新の下腿義足ソケット(ライナー)の採寸・採型 DEMO モデル:下腿切断者1名	説明・実習
5-8	最新の下腿義足ソケット(ライナー)の陽性モデル修正・チェックソケット成形・トリミング DEMO	実習
9-12	最新の下腿義足ソケット(ライナー) 組み立て(最新の下腿義足部品によるベンチアライメント) DEMO	実習
13-16	最新の下腿義足ソケット(ライナー) の評価と適合、最新の下腿義足部品のアライメント等に評価と調整 DEMO モデル:下腿切断者1名	実習
17-20	最新の大腿義足ソケット(ライナー)の採寸・採型 DEMO モデル:大腿切断者1名	実習
21-24	最新の大腿義足ソケット(ライナー)の陽性モデル修正・チェックソケット成形・トリミング DEMO	実習
25-27	最新の大腿義足ソケット(ライナー) 組み立て(最新の大腿義足部品によるベンチアライメント) DEMO	実習
27-29	最新の大腿義足ソケット(ライナー) の評価と適合、最新の大腿義足部品のアライメント等に評価と調整 DEMO モデル:大腿切断者1名	実習
30	まとめ	

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	義肢学 第2版	日本義肢装具学会/監修、澤村誠志/編	医歯薬出版株式会社	2010年	8,600円+税	
	義肢製作マニュアル	日本義肢装具協会/監修、田澤英二/著	医歯薬出版株式会社	2010年	7,600円+税	
参考書	切断と義肢	澤村誠志	医歯薬出版株式会社	2009年	7,000円+税	
	理学療法MOOK 7	シリーズ編集、黒川幸雄 他	三輪書店	2000年	3,800円+税	
その他の資料						

評価方法

最終筆記試験、小テスト、レポート、学習態度

履修上の留意点

欠席が時間数の1/3を超えた場合、単位認定資格を失う。遅刻2回で1回の欠席とする。1回の欠席につき-5点、1回の遅刻で-3点、最終評価から減点する。

オフィスアワー・連絡先

agarie@nuhw.ac.jp